

多分野最新研究学（山本龍生）

Recent Research in Dental Field (Tatsuo Yamamoto)

キーワード

- ① 歯学基礎研究
- ② 歯学臨床研究
- ③ 歯学疫学研究
- ④ 歯学社会系研究

授業概要

研究基盤学で学んだ、自立した研究者に求められる基礎的な事項を基盤とし、本科目では歯学研究者として特に必要な各論的共通課題について取り上げる。特に、歯学の基礎・臨床・疫学研究における研究デザインの構成論、およびトランスレーショナルな視点からみた最新の研究紹介などを行う。さらに、歯学臨床に必要な歯科研究の専門的能力の基本を講義し人間力の醸成も図る。これらにより歯学研究の専門的な研究活動能力を身につけ研究応用力を養成することを目的として開講する。

授業科目の学修目標

本科目では、DP2とDP4の身につけるべき能力について、基礎的な事項を教授し、研究者としての基本的な姿勢を身につけることを目的とする。

授業計画

- (槻木恵一 1コマ)
- ① 歯学基礎研究の研究デザインの構成論を講義する。
(長谷川巖 1コマ)
 - ② 法医学の基本について講義する。
(山本龍生 1コマ)
 - ③ 社会歯科学の基本について講義する。
(半田慶介 1コマ)
 - ④ 口腔生化学の基本について講義する。
(浜田信城 1コマ)
 - ⑤ 微生物学の意義と口腔感染症学の基本について講義する。
(讃岐拓郎 1コマ)
 - ⑥ 歯科麻酔学の基本について講義する。
(安部貴大 1コマ)
 - ⑦ 口腔外科学の基本について講義する。
(木本茂成 1コマ)
 - ⑧ 小児歯科学の基本について講義する。
(小松知子 1コマ)
 - ⑨ 障害者歯科学の基本について講義する。
(森本佳成 1コマ)
 - ⑩ 高齢者歯科学の基本について講義する。
(河奈裕正 1コマ)
 - ⑪ 口腔インプラント学の基本について講義する。
(星 憲幸 1コマ)
 - ⑫ 補綴学の基本について講義する。
(山口徹太郎 1コマ)
 - ⑬ 歯科矯正学の不正咬合の種類とその原因について講義する。
(青山典生 1コマ)
 - ⑭ 歯周病学の基本について講義する。
(山本龍生 1コマ)
 - ⑮ 1～14回の講義を振り返り、総合学修を行う。

教科書および参考書

特に無し

履修に必要な予備知識や技能、および一般的な注意

毎回の講義を受講し、レポートをその日に作成すること。

大学院生が達成すべき行動目標

- ① 基礎研究のデザインの基本を説明できる。
- ② 法医学の最新の研究内容を説明できる。
- ③ 社会歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ④ 口腔生化学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑤ 口腔細菌学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑥ 歯科麻酔学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑦ 口腔外科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑧ 小児歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑨ 障害者歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑩ 高齢者歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑪ 口腔インプラント学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑫ 補綴学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑬ 歯科矯正学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑭ 歯周病学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑮ 講義のまとめをすることができる。

評価

試験	小テスト	レポート	成果発表	ポート フォリオ	口頭試問	その他
40%	30%	30%	0%	0%	0%	0%

評価の要点

小テスト30% (15回×2%) ※オンデマンド動画視聴の回は0点
レポート30% (15回×2%)
試験1回40% (第15回に行います。)

理想的な達成レベルの目安

基本的な研究学であることから80%を理想的な到達度とする。